

FPGA

Field Programmable Gate Array

マガジン

創刊

2013年4月25日

- 名 称: FPGAマガジン
- 発行形態: インターフェース増刊・季刊誌
- 定 価: 2,400円 (予価)
- 部 数: 10,000部
- 判 型: B5

CQ出版社

創刊主旨

FPGAが世の中に登場して20数年が経ちました。当初は価格も高くゲート規模も小さかったものが、半導体製造技術の進歩により、**低価格化**、**大容量化**、**高機能化**が進みました。

従来、ASICなどの試作開発やCPU周辺のグルーロジックをまとめる用途で使われていたFPGAは、大容量化により**周辺機能をどんどん取り込み**、**SoC (System on a chip)を実現できるレベル**に達しました。

そして今日、**ARMコアを内蔵**したFPGAが登場しました。デュアルコア/800MHzというハイパワー・プロセッサを内蔵し、ユーザの手元でSoCが1個からでも実現できる夢のデバイスとなりました。

2013年は**個人レベルで、量産メーカーに負けない高性能な機器を設計できる時代**になります。FPGAマガジンは、ユニークでオリジナリティのある機器を設計するエンジニアを全面的に支援することを目的に、大容量化、高機能化したFPGAをいかに使いこなすかを**ハードウェア/ソフトウェアの両面から、応用事例を交え実践的に解説**します。



FPGAマガジンのコンセプト

1

高速シリアル・トランシーバ内蔵デバイスの活用

ギガビットにも対応する**高速シリアル・トランシーバを内蔵したデバイス**が、低価格化しています。より安価な機器を実現するための使いこなし術を取り上げます。

2

IPコアの活用&高位設計言語の活用

FPGAの大容量化で、大規模な回路の開発が可能になりました。いっぽう**HDLですべてを記述するスタイルは限界**に達しました。そこで既存の実績あるIPコアを利用した**より抽象度の高い設計言語やツール**を使いこなす方法を取り上げます。

3

ソフトウェアの重要性がアップ!

ハードマクロによるCPUコアを内蔵したFPGAが続々と登場しています。MMUまで内蔵した高性能プロセッサなのでOSとしてLinuxが走ります。このようなFPGAを活用するために、**Linux/Androidとの連携**について積極的に取り上げます。

編集部が想定する読者像



FPGAマガジン特集予定&日程

No. 9	「オーディオ信号処理×FPGA」	(2015年4月25日)
No. 10	「画像認識処理×FPGA」	(2015年7月25日)
No. 11	「脱HDL×高位合成×FPGA」	(2015年10月25日)
No. 12	「デジタル信号処理×FPGA」	(2015年1月25日)

過去の特集

No. 1	高速ビデオ・インターフェース×FPGA
No. 2	USB 3.0×FPGA
No. 3	高速Ethernet×FPGA

No. 4	シリアルATA×FPGA
No. 5	Linux/Android×FPGA
No. 6	カメラ×画像処理×FPGA
No. 7	モータ&ロボット×FPGA

広告進行日程

	NO. 9	NO. 10	NO. 11	NO. 12
お申込み	3月25日	6月25日	9月25日	12月15日
誌面原稿締切	4月1日	7月1日	10月1日	12月24日
電子版専用pdf締切	4月15日	7月15日	10月15日	1月15日
発売日	4月25日	7月25日	10月25日	1月25日

広告掲載料金

スペース	掲載料金	寸法(天地×左右)	備考
表4	430,000	242mm×171mm	断ちきり
表2	380,000	257mm×182mm	断ちきり
表3	320,000	257mm×182mm	断ちきり
カラー	300,000	257mm×182mm	断ちきり
白黒	180,000	257mm×182mm	断ちきり